

平成 21 年 10 月 30 日

各 位

会 社 名 テクノクオーツ株式会社
 代 表 者 代表取締役社長 千葉 喜 夫
 (JASDAQ コード番号 5217)
 専務取締役
 問 い 合 せ 先 管 理 本 部 長 岡 本 克 己
 (TEL03-5354-8171)
 当社の親会社 ジーエルサイエンス株式会社
 代 表 者 取締役社長 森 憲 司
 (東証第2部 コード番号 7705)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 21 年 5 月 12 日に公表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 22 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間 連結業績予想数値の修正

(平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	930	△301	△320	△374	△48円34銭
今回修正予想(B)	1,508	△175	△149	△158	△20円47銭
増減額(B-A)	578	125	170	215	
増減率(%)	62.2	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成 21 年 3 月期第 2 四半期)	2,325	△9	△35	△315	△40円59銭

2. 平成 22 年 3 月期第 2 四半期累計期間 個別業績予想数値の修正

(平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	930	△229	△245	△299	△38円64銭
今回修正予想(B)	1,506	△97	△84	△93	△12円02銭
増減額(B-A)	576	131	160	206	
増減率(%)	62.0	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成 21 年 3 月期第 2 四半期)	2,319	△63	△72	△352	△45円29銭

3. 修正の理由(連結・個別)

半導体業界におきましては、在庫調整の反動や、各国における一連の景気刺激策等によりメモリー需要が回復傾向にあり、半導体製造装置内で使われる当社の石英・シリコン製品への受注は、第 1 四半期からの好調を維持し第 2 四半期も堅調に推移しました。それに伴い、売上高は前回発表の業績予想を上回る見通しとなりました。損益面でも、売上高が計画を上回って推移したことから、上記のとおり赤字幅が縮小する見込みです。

なお、通期見通しにつきましては、現在精査中であり、確定しだいお知らせする予定です。

(注)上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基き作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。